

2026年度 慶應義塾大学 一般選抜

文学部 小論文

出題意図

〈出題意図〉

設問Ⅰ

問題文全体の要旨をまとめる要約問題。問題文は、AI とはなにかという問いを出発点として、カントの哲学に依拠しながら、自然と技術（アート）についての関係から AI を捉えなおしている。自然と技術（アート）との関係を理解するのに特に重要な説明箇所がどこであるかを見分け、文章の構成の仕方を把握した上で、既定の字数内で過不足なく技術（アート）についての著者の考えを要約してまとめる読解力と表現力を問うている。

設問Ⅱ

以下の力を総合的に問うている。すなわち、論点にそった具体的な他の事例を示すことができるかという着想力、論点と事例を適正に結びつけて議論をふくらますことができているかという展開力、400 字という枠内で論理的にまとめられているかという構想力、問題文中のキーワードを使うことはあっても、いかに豊富な語彙や表現を動員して、説得力のある文章に組みあげられるかという表現力である。

問題文にある自然と人為、技術、芸術についての筆者の考えをふまえ、自然と技術（アート）の関係がどのようなものであるのかについて自説を展開できているかどうかのポイントとなる。具体例を用いて論じていても、抽象的に論じていてもよい。

以上